

老化防ぐコエンザイムQ10

協会が設立



11月に設立された。

国内ではあまりなじみのないサプリメントだが、世界に供給できるのは日本のメーカーだけ。すでに国際コエンザイムQ10協会が97年9月に設立しているが、今回は同研究の第一人者で東京大学化学生命工学助教授の山本順寛氏(写真)が理事長に就任した。

生活習慣病や肌の老化予防、運動機能を高めるなどの目的で、欧米では常時ベスタ3にランキングされるほどの売上を誇る栄養補助食品の「コエンザイムQ10」を、日本国内でもっと知ってもらうために「日本コエンザイムQ協会」が昨年

これによって今後は国内でも、ガンや動脈硬化、糖尿病、パーキンソン病を予防する食品として、情報提供や活用が進むものと期待される。量産メーカーは鐘淵化学、日清ファルマ、旭化成、三菱化学。